

防衛、国交相問責可決



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
Copyright (c) 2012
Yamagata Shimbun

2012年
4月20日
〈金曜日〉

電子
速報版

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

MOBILEやましん
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

参院 首相は更迭拒否



参院本会議で自身の問責決議の採決結果を待つ前田
国交相。左は田中防衛相。20日午前

自民党などが提出した田中直紀防衛相と前田武志国土交通相に対する問責決議は20日の参院本会議で、それぞれ野党の賛成多数により可決された。決議に法的拘束力はなく、野田佳彦首相は2人の更迭を拒否する構え。一方、自民党は2人の辞任を求め衆参両院で全面的な審議拒否に入っており、攻防は激しさを増す。首相が成立へ「政治生命」を懸ける消費税増税関連法案などの審議にも影響が出るのは必至だ。

民主党政権下での問責可決は計6人。野田政権では昨年12月の一川保夫前防衛相、山岡賢次前消費者行政担当相に続いて計4人で、野党は首相の任命責任を追究する。

問責理由として前田氏については、下呂市長選告示前に特定候補の支援を要請したとされる問題が公選法で禁じられた事前運動や公務員の地位利用に触れ「刑事罰に問われかねない」とした。田中氏

は応じる方針だ。問責理由として前田氏については、下呂市長選告示前に特定候補の支援を要請したとされる問題が公選法で禁じられた事前運動や公務員の地位利用に触れ「刑事罰に問われかねない」とした。田中氏

民主党の興石東幹事長は20日の参院議員総会で「2人をきちんと支えて政権与党としての責任を果たす」と述べ、交代の必要はないとの考えを表明。しかし首相は一川氏らを問

責可決の翌月に内閣改造で代えており、民主党内には今回も前田氏らの交代は避けられないとの見方がある。決議案はいずれも自

民党とみんなの党、新党改革が18日に共同提出。本会議では公明、共産、社民、たちあがれ日本の各党も賛成した。ただ公明党などは「問責は当該閣僚の責任を問うものだ」として、2人が関係する委員会以外の国会審議に

府発表が遅れた責任があると指摘している。

力に欠如に加え北朝鮮のミサイル発射時に政府発表が遅れた責任があると指摘している。

力に欠如に加え北朝鮮のミサイル発射時に政府発表が遅れた責任があると指摘している。